

ヒューマンエラー 対策セミナー



凡ミスを甚大な被害にしないために

人間は必ずミスをする。時として些細な「凡ミス」が取り返しのつかない「甚大な被害」となる。ミスをした個人を対象に発生原因を追求することはもとより、組織全体として早期解決、再発防止の仕組みを作り上げることが最も重要と考えられる。

この研修ではヒューマンエラーの要因を人間の特性や人間工学等の個人的側面と、企業文化やリーダーシップ、コミュニケーション等の組織的側面から理解し、その予防策を学んでいく。

講座日程と受講者募集

開講日時：2015年 **11月18日**(水)
午前9時30分～午後4時30分

対象者：生産現場の担当者からリーダー、
管理者

受講料：6,480円(消費税込)

募集人数：20名

会場：庄内産業振興センター 研修室

申込締切：11月10日(火)

◇ 講師

三宮 直人 氏 [バリュー・プロダクツ 代表]

1982年NEC新潟㈱入社、経営品質プログラムを使った経営革新活動の推進。2001年よりアルコア・ホイール・プロダクツ・ジャパン㈱で購買、生産管理、出荷管理を統括。トヨタ生産方式(TPS)の導入、TPSトレーニングを実施。新潟県経営品質協議会で経営品質セミナーの講師を担当。2006年経営革新コンサルタントとして独立。中小企業の実地指導や支援機関での講演・セミナー多数。専門は経営品質プログラムやTPSを使った経営改善、現場改善の指導。

講座の概要

1. ヒューマンエラーの基本的な理解

- ①ヒューマンエラーの事例から学ぶ「凡ミスで被害甚大！」
- ②失敗の分類と責任所在、エラー発生メカニズム
- ③【グループワーク】失敗は成功の母、失敗から学んだこと

2. ヒューマンエラーの要因と予防策

- ①個人的側面
(ヒューマンファクター、五感の限界、4つの行動特性、忘却曲線)
- ②組織的側面
(組織の悪い体質、快と不快のマネジメント、ハインリッヒの法則)
- ③【事例紹介】安全は全てに優先(製造業A社)

3. 自社ヒューマンエラー対策計画の作成

- ①【個人ワーク】自社ヒューマンエラー対策の検討
- ②【グループワーク】対策の発表と討議、アドバイス

申込方法

裏面の「受講申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。インターネットホームページでもお申し込みができます。

